

しずおか社会福祉事業 共済会だより

第25号

発行 令和6年7月 編集・発行 (一財)静岡県社会福祉事業共済会



会長 川島優幸

会長挨拶

暑中お見舞い申し上げます。本会会員の皆様には、運営に際しまして格別のご高配を賜わり厚くお礼申し上げます。また、この度退任されました山本たつ子会長には、令和3年より会長として社会福祉事業共済会の基盤強化とその発展充実の為、ご尽力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

今年は、新型コロナウイルスが収束した新年度を迎えることができましたが、各社会福祉施設従事者の方々もかつての日常を取り戻したのもつかの間、一月には能登半島地震が発災致し、その後は、今なお避難生活を余儀なくされている方が数多くいらっしゃる状況にあります。被災された方々の一日も早い回復・復興を心より祈念申し上げます。

また、我が国を含めた国際社会におきましても、パリオリンピックが近づく中、物価高騰・食料品の値上げなど、一般の方々や福祉施設利用者の生活に多大な影響与える経済状態が垣間見られるところでもあります。

さて、共済会の主要事業である退職手当給付事業は、令和5年度には、加入法人数352法人、加入職員数は28,232人となり、支払われた退職手当金等につきましては、3億1千万円余になります。

この事業(退職手当給付事業)は、福祉現場で働く皆様の退職手当金の給付を維持する為のものであり、その資産運用については、常に適正かつ安全性を担保したものでなければならないことは言うまでもありません。

一方、共済会における地域推進事業は、社会福祉向上を目的に公益的取り組みとして実施するものであります。このような各事業において活躍されているエッセンシャルワーカーとしての会員施設職員の皆様には、改めて深い敬意を払う次第です。

今後も、共済会が持続的に発展して行けるよう、しっかりと運営して参りたいと考えます。

結びに、本年6月をもって勇退されました、理事の池谷修氏、監事の犬塚芳正氏、同じく監事の市川忠義氏におかれましては、これまでの共済会運営活動へのご尽力に深く感謝申し上げ、就任のご挨拶に代えさせていただきます。

役員紹介

○令和6年度 理事・監事・評議員役員一覧

役職	氏名	所属
会長	川島優幸	(福)梓友会 理事長/県社会福祉法人経営者協議会 会長
副会長	戸塚光博	税理士/県社会福祉協議会 監事
副会長	寺田千尋	(福)明光会 理事長/県社会福祉法人経営者協議会 副会長
副会長	青木善治	(福)聖隷福祉事業団 理事長/県社会福祉法人経営者協議会 副会長
理事	後藤弘明	(福)富士育英福祉会 理事長/県社会福祉法人経営者協議会 副会長
理事	土山雅之	(福)護汝会 白道保育園 園長/県保育連合会 会長
理事	種岡養一	(福)慈恵会 西鳥寮 施設長/県老人福祉施設協議会 会長
理事	天良昭彦	(一組)駿豆学園管理組合 駿豆学園 園長/県知的障害者福祉協会 会長
理事	伊藤栄	(福)天竜厚生会 理事長
監事	藤田一敏	(福)静岡ホーム 理事長/県社会福祉法人経営者協議会 監事
監事	津幡佳伸	(福)松溪会 理事長/県社会福祉法人経営者協議会 監事
評議員	内藤好彦	(福)芙蓉会 理事長/県乳児院協議会 会長
評議員	石川順	(福)春風寮 春風寮 施設長/県児童養護施設協議会 会長
評議員	森茂雄	(福)静岡福祉事業協会 千代田寮 施設長/県母子生活支援施設協議会 会長
評議員	北山茂	(福)小川大富福祉会 理事長/県保育連合会 副会長
評議員	前田万正	(福)珀寿会 羽鳥の森 ホーム長/県老人福祉施設協議会 副会長
評議員	大塚さおり	(福)和松会 清松園 施設長/県身体障害児者施設協議会 会長
評議員	山内剛	(福)富岳会 理事長/(一社)県社会就労センター協議会 理事長
評議員	久保範	(福)聖隷福祉事業団 聖隷厚生園讃栄寮 施設長/県救護更生施設協議会 会長
評議員	池田和久	(福)恩賜財団静岡県済生会 常務理事

令和6年度事業計画・予算

近年、日本の人手不足の状況は深刻化しており、大きな社会問題になっております。なかでも福祉業界の人手不足は恒久的であるうえ、人件費や諸物価の高騰の影響により、社会福祉法人は厳しい経営環境の下に置かれています。

そのような中においても良質な福祉サービスを提供するためには、質の高い福祉人材の確保が必要不可欠です。

こうした状況を受け、本会は、社会福祉従事者の確保と定着を支えるために本会の目的である、退職共済制度の安定かつ持続と福利厚生制度の充実と地域福祉の推進を図るため、次の事業を推進します。

- ① 退職共済積立金の確実かつ安定した運営を行い、退職共済制度の充実に努める。
- ② 福祉関係者及び一般県民を対象とした研修・セミナー等を開催し、福祉施設職員の質の向上と地域における社会福祉活動の充実に努める。

<収支予算>

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
基本財産運用収入	1,945	退職金給付金支出	305,000
特定資産運用収入	46,948	事業費支出	11,980
負担金収入	394,780	管理費支出	6,371
雑収入(受取利息)	910	退職引当資産支出	100,123
前期収支差額	76,353	予備費	3,000
		次期繰越収支差額	94,462
収入合計	520,936	支出合計	520,936

令和5年度事業報告・決算

<事業報告>

1 退職手当給付事業

(1) 退職手当金等の給付状況

退職給付金	該当者	1,942人	315,677,600円
退職給付(無)	該当者	975人	0円
死亡弔慰金	該当者	(12人)	600,000円
時効(退職金給付なし)等	該当者	7人	0円
時効(退職金給付あり)等	該当者	5人	0円
問題退職	該当者	1人	0円
時効取消し	該当者	1人	262,500円
	計	2,931人	316,540,100円

(2) 会員及び対象施設、職員の状況(3月末現在)

- <会員数> 352法人(内訳:社会福祉法人349、宗教法人1、個人経営2)
- <施設・事業所数> 1,303事業所
- <加入職員数> 28,232人

施設種別	職員数	
	施設数(事業所)	職員数(人)
保護施設	7	172
児童施設	86	1,565
保育所	344	7,695
老人福祉施設	501	9,335
障害者施設	337	3,988
婦人保護施設	1	3
その他	27	5,474
合計	1,303	28,232

2 地域福祉推進事業

(1) 福祉講座・セミナーの実施

- ア 児童福祉におけるスキルアップ研修会 [県社会福祉士会と合同主催]

(2) 就業支援研修会等の実施

- ア 再就業支援事業等の参加
- イ フォローアップセミナー [共催:県社会福祉協議会社会福祉人材センター]
- ウ 静岡県福祉職合同入職式 [共催:県社会福祉協議会社会福祉人材センター]

(3) 広報

- ホームページにより情報の開示と提供を行った。「共済会だより」を7月に発行(年1回)
- ロールアップパネルの作成

(4) 調査研究

令和5年度は外国人介護人材確保検討委員会の開催はしなかったが、介護に従事する外国人の受入についての情報収集に努めた。

・外国人介護人材確保検討委員は令和6年3月31日をもって任期満了

3 法人運営

(1) 理事会(4回)・評議員会(2回)の開催

(2) 資産運用委員会(1回)・企画委員会(1回)の開催

(3) 監事監査の開催(令和5.5.9)

監査結果 適正に実施されていることが認められました。

< 決算報告 >

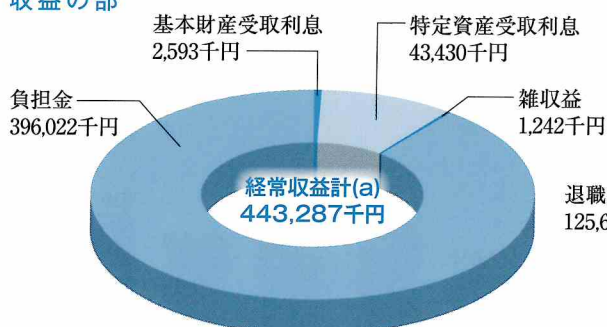
正味財産増減計算書

令和6年3月31日

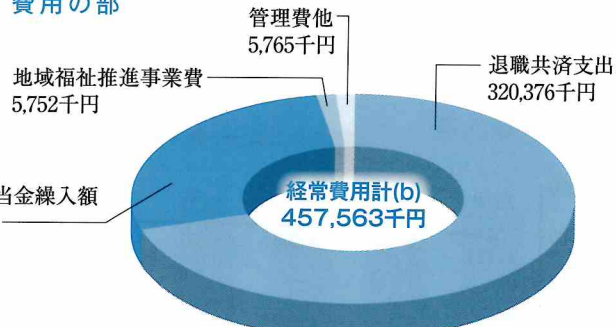
(単位:千円)

会計区分	退職共済給付事業	地域福祉推進事業	法人会計	合計
経常収益計(a)	430,573	0	12,714	443,287
経常費用計(b)	446,046	5,752	5,765	457,563
当期経常増減額(A:a-b)	△15,473	△5,752	6,949	△14,276
他会計振替額(B)	△5,752	5,752	0	0
一般正味財産期首残高(C)	△23,429	0	66,917	43,488
指定正味財産期首残高(D)	270,260	0	0	270,260
正味財産期末残高(A+B+C+D)	225,606	0	73,866	299,472

収益の部



費用の部



貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
I 資産の部	4,812,551,901	I 流動負債	514,927
1 預金	512,257,138	II 退職共済引当金	4,512,564,100
2 有価証券	4,299,957,808	III 正味財産の部	299,472,874
3 備品	336,955	1 基本財産	120,260,000
		2 繰越金	179,212,874
資産合計	4,812,551,901	負債及び正味財産合計	4,812,551,901

減価償却累計額 6,911,359 円

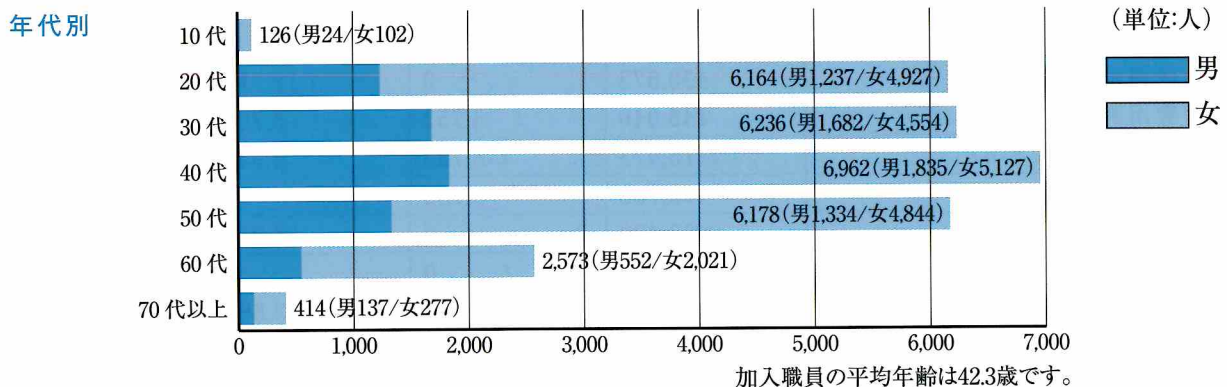
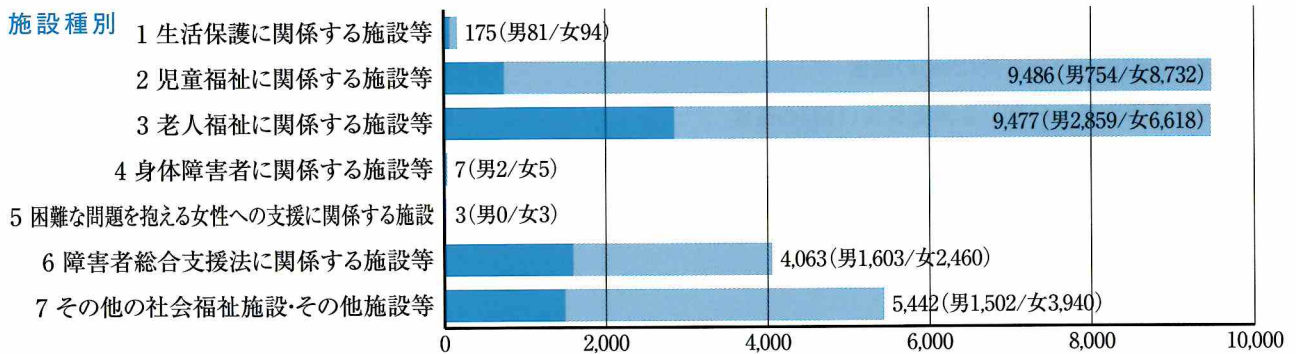
資金の内容状況

資産	簿価	時価	評価損益
国内債券(28銘柄)	4,299,957,808	4,312,620,000	12,662,192
その他(定期預金・普通預金)	512,257,138	512,257,138	0
計	4,812,214,946	4,824,877,138	12,662,192

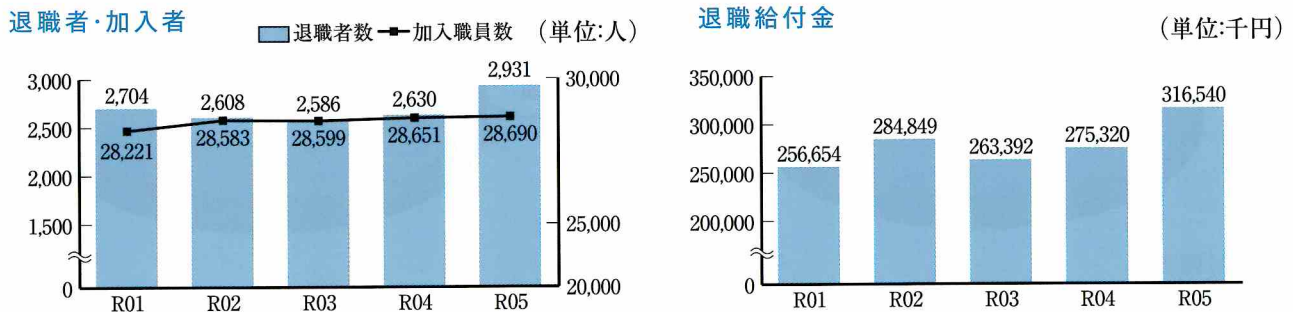
予算・事業計画および決算・事業報告については、県共済会のホームページにも掲載していますので、詳細はそちらをご覧ください。

本会の職員の現況

令和6年4月1日現在の本会の会員状況は以下のとおりです。



過去5か年の退職者・退職給付金・加入職員数の推移



(独) 福祉医療機構の新しい退職共済電子届出システムとそれに伴う研修会について

令和7年1月より、(独)福祉医療機構の退職共済電子届出システムが新システムに移行します。新システム移行後は、ほぼすべての届出がWeb上で処理できるようになります。これに伴い、事務手続きの手順や書類の送付先等にこれまでとは異なる点が出てきます。

そこで、福祉医療機構及び県社会福祉事業共済会の事務説明会を、令和6年11月6日(水)午後よりグランシップにて予定しております。

詳細等が決まり次第、開催通知を文書にて送付しますが、事務担当者の皆様には予定に入れておいていただきますようお願いいたします。